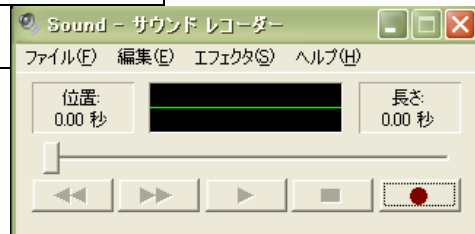
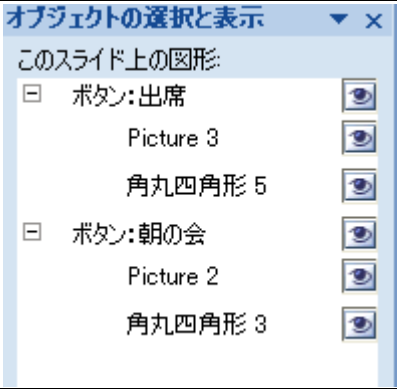
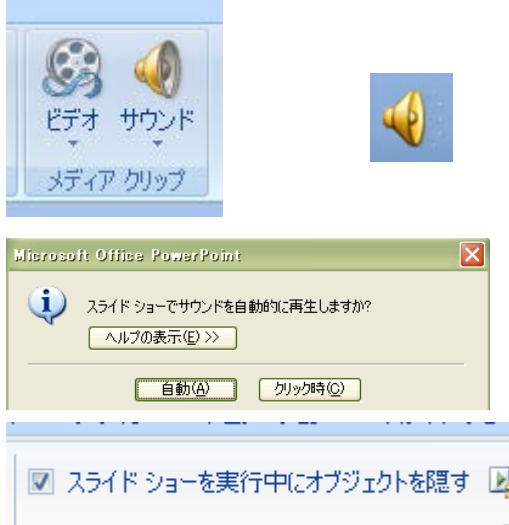



VOCA（マウス選択版）

ボタンをクリックすると、録音した音声再生される VOCA を制作します。朝の会の司会を想定してみました。



1	<p>再生する音声の準備</p> <p>①「サウンドレコーダ」などで再生する音声ファイルを作成する。</p> <p>【注意】Windows XP のサウンドレコーダでは、録音ボタンで前の録音の続きに録音される。続けて録音する場合は、前の録音を削除する（「[編集]-現在位置までを削除」）。</p>	
2	<p>選択ボタンの作成</p> <p>①ボタンとなる図形を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [挿入]-[図形]-[角丸四角形] ・ 図形のスタイルを調整する。 <p>②ボタンに文字を入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図形を右クリックして[テキスト編集] <p>③文字を図形の下部に配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図形を右クリックして[図形の書式設定] ・ [テキストボックス]-[テキストのレイアウト]の「垂直方向の配置」を「下中央」に <p>④シンボルを挿入する</p> <p>⑤ボタンを増やす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ④までに作ったボタンをコピーして色、文字、シンボルを変更する。 <p>⑥それぞれのボタンの図形とシンボルをグループ化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1つのボタン全体をマウスで選択し、右クリックして[グループ化]-[グループ化] 	

<p>3</p>	<p>ボタンに名前を付ける</p> <p>①「オブジェクトの選択と表示」を表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[ホーム]-[選択]-[オブジェクトの選択と表示] <p>②グループ化されている図形の名前を「ボタン：〇〇」のように変更する。</p>	
<p>4</p>	<p>再生音の挿入</p> <p>①音声ファイルを取り込む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[挿入]-[サウンド]を選び音声ファイルを選択する。「スライドショーで…」というメッセージが表示された場合は[クリック時]を選択する。スライド上にスピーカのシンボルが表示される。 <p>②スライドショー実行時にスピーカシンボルを表示しないように設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーカシンボルを選択し、「サウンドツール」の「オプション」タブ中の「スライドショーを実行中にオブジェクトを隠す」をチェックする。 	
<p>5</p>	<p>ボタンと音声の関連付け</p> <p>①「アニメーションの設定」を表示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[アニメーション]-[アニメーションの設定] <p>※挿入した音声ファイルはアニメーションのひとつとして扱える。</p> <p>②ボタンと音声の関連付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サウンドの横にある <input checked="" type="checkbox"/> をクリックし[タイミング]を選択し、「再生サウンド」を表示。 ・[開始のタイミング]ボタンの下にある「次のオブジェクトをクリック時…」をチェックし、横のプルダウンメニューから、対応するボタンを選択する。 	
<p>6</p>	<p>完成</p> <p>①スライドを実行し、ボタンをクリックすることにより音声再生されることを確認する。</p> <p>【発展】再生時にボタンが動く様にアニメーションを付けると分かりやすい。</p>	